

インフルエンザHAワクチンの接種を受けられる方へ

〈接種を受ける時の注意〉

- ①インフルエンザワクチンのパンフレットなどをよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。わからないことは、接種を受ける前にお医者さんに相談しましょう。
- ②受ける前日は入浴（又はシャワー）をして、体を清潔にしましょう。
- ③当日は体調をよく観察して、ふだんと変わったところのないことを確認して下さい。
- ④清潔な着衣をつけましょう。
- ⑤予診票は接種して下さるお医者さんへの大切な情報です。責任をもって正確に記入するようにしましょう。
- ⑥接種を受ける方の母子手帳があれば持っていきましょう。

〈予防接種を受けることができない人〉

- ①明らかに発熱のある人（37.5℃を超える人）
- ②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③過去に、インフルエンザワクチンの接種を受けてアナフィラキシーを起こしたことがある人
なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、今回のワクチンでもアナフィラキシーを起こす可能性があり、お医者さんに接種を受ける前にその旨を伝えて判断を仰いで下さい。
- ④その他、お医者さんが予防接種を受けることが不相当と判断した人

〈予防接種を受けるに際し、お医者さんとよく相談しなくてはならない人〉

- ①心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
- ②発育が悪くお医者さんや保健婦の指導を継続して受けている人
- ③未熟児で生まれて発育の悪い人
- ④カゼなどのひきはじめと思われる人
- ⑤前に予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーを思わす異常がみられた人
- ⑥薬の投与又は食事で皮膚に発しんが出たり、体に異常をきたしたことがある人
- ⑦今までにけいれんを起こしたことがある人
- ⑧過去に中耳炎や肺炎などによくかかり、免疫状態を検査して異常を指摘されたことがある人
- ⑨家族の中で、または遊び友達、クラスメートの間に、麻しん（はしか）、風しん、おたふくかぜ、水痘（みずぼうそう）などの病気が流行している時で、まだ、その病気にかかったことがない人

〈予防接種を受けた後の注意〉

- ①インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、病院にいるなどして様子を観察しお医者さんとすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
- ②インフルエンザワクチン接種後、24時間は副反応の出現に注意しましょう。
- ③入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
- ④接種当日は接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。また、はげしい運動はさけましょう。
- ⑤万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかにお医者さんの診察を受けて下さい。